



アミール・ツアルファティ

[2022 年 5 月 13 日 ニュース速報]

<https://youtu.be/hR6PSgFmeI4>

シャローム、皆さん... 正しくは、シャバットシャローム！アミールです。孫犬と一緒に。今日は、3 つのことについて、短いアップデートをしたいと思いました。ここ数日だったと思いますが、その間の出来事です。

皆さん。イスラエルのガリラヤから、安息日シャローム。アミール・ツアルファティです。今日は、3 つのことについて、お話しします。いいですか？3 つのこと、非常に重要です。

初めに、フィンランドとスウェーデンが、NATO への完全加盟を申請する意向を発表しました。さて、ご存知のように、フィンランドはロシアと国境を接しています。そして、ロシアが、ウクライナを NATO の加盟国にしたいのと全く同じ理由で、ロシアは、フィンランドが NATO の加盟国になることに同意しません。しかし、フィンランドは、欧州連合の加盟国であるため、少し異なります。

しかし、ロシアは非常に、非常に明確にしました。これは見過ごされない事、そして、実際、彼らはそれを「対称応答」と呼んでいます。つまり... 基本的に彼らが言っているのは、これは脅迫であり、彼らは報復を期待するべきだ。

さて、これまでの間、スウェーデンとフィンランドが NATO に加盟してなかったのは、それをする、ロシアが憤慨する事を知っていたからです。そして彼らは、自分達の土壤に NATO の存在を置いても利益はない事を分かっていたのです。ある意味で、一度それを行うと、もはや主権者ではなくなり、自分の領土に、外国人兵士も居るようになりますから。しかし、ロシアは、明確にしました。この、2 つのスカンジナビア諸国が、NATO に加盟すれば、核戦争にエスカレートするか、エスカレートする可能性がある。その為、5 月 9 日、ナチスに対する勝利を記念して、彼らがモスクワの街を行進した日、彼らは、核弾頭を搭載できる最新のミサイルを路上に披露したのです。それはメッセージでした。「我々は、必要であればこれを使用する。」

それが一つ目です。つまり、ロシアに関する話です。それが一番目。

第二に、今、これを聞いてください。国際原子力機関（IAEA）の責任者であるラファエル・グロッシンが、つい先ほど、テヘランから戻って来ました。そしてニュースは、これです。

「イランには、60%まで濃縮された十分なウランがある。」

これを聞いてください、皆さん、非常に重要です。すでに 60%まで濃縮されている十分なウラン、そして、文字通り、彼らが今持っているものをすべて取り、彼らがそれを、カスケードで接続された非常に高速で回転する遠心分離機に入れると、1 週間以内に、イランは少なくとも 1 つの爆弾を作るのに、十分な量の 90%兵器級ウランを保有することになります。私が言おうとしているのは、イランは、厳密に言えば、爆弾入手まで 1 週間です。

それでは、何が起こったのかを説明しましょう。イランは、ウクライナで起こっている事を見ています。彼らはまた、北朝鮮と中国で起こっている事を見ていて、イランは、理解しています。彼らの体制を維持するための最良の方法は、少なくとも 1 発の核爆弾を、すでに所有することだ。そうすれば、誰も彼らに手を出さない。

イランは、理解しています。ウクライナが核兵器を放棄していなかったら、ロシアは、今ごろ、侵略していなかっただろう。イランは、理解しています。核兵器は、必ずしも明日使用する必要はない、しかし、誰も彼らに手を出したり、彼らの体制を打倒しようとしたりさせない為の、彼らの保険証書である。

という事で、イランは核爆弾まで 1 週間です。皆さんが、本当に理解されているかさえ、私には分かりませんが、ロシアは、核兵器を使用すると脅迫していて、イランは、核兵器まで 1 週間、そして、テレグラムで私をフォローしている人は…私は皆にフォローするように伝えていますが…なぜそれをしないのか、私にはわかりません。

さらに私が報告したのは、韓国の新大統領が、つい先ほど言いました。北朝鮮が、別の核実験を行おうとしている事を示す、多くの兆候がある。つまりポイントは、世界は新しいレベルに移行しました。「従来の戦争については、もう話しもしていない」というレベル。誰もが、核兵器を振りかざしていて、誰もが、核兵器実験を望み、誰もが、競って核兵器に向かっている、次は、核兵器です。

さて、だからと言って、その爆弾が、世界の半分を破壊する、という意味ではありません。戦術核爆弾は小さく、多くのダメージを与える事は出来ませんが、しかし、それらは、街の 3 分の 1 かそこらを破壊する程度で、必ずしも地球全体ではありません。しかし、要点は、私たちは、世界中で新しいレベルの脅威に移行したという事です。ですから、その事を知っておいてください。

北朝鮮、イラン、ロシア…これらは、今起こっている事で、それも、私たちの目の前で起こっています。ですから、私たちはそれを意識する必要があります。

一方で、パレスチナ人のテロリストは、ヨルダン川西岸のジェニン市に、まだ残っていて、今日、テロリストを逮捕する作戦がありました。私たちが信じているのは、彼が、数日前にジャーナリストを殺害した犯人です。私達の所には、彼が射撃している動画がありますから。ですから、我々は、彼を逮捕する為に行き、そしてイスラエルの特殊部隊の兵士が殺され、また、一緒に連れて行った警察犬も 1 頭殺されました。しかし、11 人のテロリストが負傷し、そして、私たちが逮捕しに行った指名手配のテロリストが逮捕されました。

もちろん、パレスチナ自治政府は、テロリスト殺害に関して、イスラエルが調査に参加することを望んでいません。理由は、明らかです。彼らは、私たちにも調べる事を許可すると、物事が異なっ見えることを知っています。

ただ、非常に面白いのは、彼らは、パレスチナの町中では、多くの怒りがあるのを見ていますが、しかし、政府からの国際的な怒りはありません。何もあります。

実際、アラブ首長国連邦は今日、その指導者の死を悼んでいます。シェイク・ハリファ・ビン・ザイード、73 歳が本日死去。アラブ首長国連邦では、40 日間の追悼が宣言されました。イスラエルは、即座に首長国連邦の国民に哀悼の意を表しました。

初めて、サウジアラビア投資ファンドが、イスラエルに投資しているのを見ています。サウジアラビアのお金が、公式に、イスラエルに投資されました。

ですから、どうにかして、イスラエルを孤立させようとするパレスチナ人の全努力は、成功していません。その為、彼らは激怒しているのです。誰も信じておらず…実際、英国議会での開会演説は、初めて、チャールズ皇太子が、女王に代わって演説、彼女が女王になって以来、初めてだと思います。エリザベス女王は、英国議会の公開セッションで演説をしていませんでした。そしてチャールズ皇太子は、彼の 10 分間の演説で、次のようにも述べています。

「英国は、イスラエルに対する“ボイコット、投資撤回、制裁”運動を許めない。」
国際連合の反ユダヤ主義の定義もまた、「誰であれ、反イスラエル主義の者は、反ユダヤ主義である。」です。

私たちはユダヤ人の国ですから、「私はイスラエルを憎み、イスラエルを痛めつける事は出来るが、それでも反ユダヤ主義者として数える事は出来ない。」と言って隠れる事は出来ません。

多くのパレスチナの組織は今、非常に激怒しています。彼らの資金が干されていますから。EU は、パレスチナ自治政府への資金提供を停止しました。彼らの教科書の煽動と、彼らの政府の腐敗が原因です。米国は、トランプの下で、パレスチナ自治政府への資金提供を停止しました。テイラーフォース法案が可決されたため、パレスチナ政府がテロリストの家族に資金を提供したり、給付金を支払ったりする限り、米国は、彼らに一銭も与えません。そしてアラブ諸国は、パレスチナ自治政府への資金提供をやめました。彼らもまた、それがどれほど腐敗しているのかを理解しているからです。

ですから、信じられないかも知れませんが、現在、唯一、パレスチナ自治政府に資金を提供しているのは、イスラエル政府だけです。私たちは基本的に、彼らの税金を徴収し、毎月数十億ドルを彼らに与えています。そして彼らは、それで生き延びているのです。これは非常に... もう... 私はこの政府について、何と言って良いのか分かりません。繰り返しますが、理解を超えています。しかし、私に言えることは、私たちは、とても興味深いものを見えています。

最後に一つ、忘れてしまいました... はじめの、フィンランドとスウェーデンの話を覚えていますか？誰がそれに反対していると思いますか？テレグラムで私をフォローしている方は、すでに知っています。

誰がそれに反対していると思いますか？ エルドアンです。エルドアン首相は本日、「トルコはそれに同意していない」と述べました。なぜ、これがそんなに重要なのか？

まず第一に、誰もが思っています。「なぜ彼はそれを言うのか？」ええ、プーチンに恩返しをしたいなら、彼はそう言うでしょう。しかし、彼がそれを言うのは、また、もし、NATO 加盟国の一つが、この新しい国の加盟に反対すれば、その時は、彼らは加盟できません。NATO の憲章は、それを受け入れるためには完全な全会一致の投票を必要とします。そしてトルコは、NATO の 2 番目に大きい軍隊です。その彼らが、それを許可しなければ、それは起こりません。

という事で絵、ロシアからの核兵器の脅威があり、トルコとロシアのこの同盟が、NATO を驚かせ、イランは、爆弾まで一週間、そして、スンニ派アラブ世界は、実際、私たちの側に居てイスラエルに投資していて、そして、パレスチナ人は、その地域を燃やして、注意を引こうとして、ただ失敗しています。

私たちは、この世界で、新たなレベルの脅威にステップアップしました。私たちは、この世界で新しいレベルの戦争にステップアップしました。

そこで、皆さんに伝えたいのは、私は、誰かを怖がらせたいのではありません。信者は、どちらにしろ恐るべきではありません。誰れるべき人が居るとすれば、未信者は非常に怖いはずで、核兵器だけでなく、これから起こるすべての大患難も。しかし、私は言いたいのです、皆さん、第二コリント人への手紙5章を、今日、読んでください。それも、注意深く読んでください。良いですね？

最後に言いたいのは、『Revealing Revelation』を入手された皆さんに感謝します。多くの人が、すでに読み終えています。昨日、私たちは驚くべきニュースを受け取りました。ウォールストリートジャーナルのベストセラーリストで第1位、パブリッシャーウィークリーベストセラーリストの第2位、そして、USA トウデイのベストセラーリストで、第5位です。これらは世俗的なベストセラーリストで、この本は、ベストセラーのトップリスト3つで、リスト入りした最初の聖書預言、全く純粋な聖書です。そしてこれらのリストは、すべて世俗的なものです。

なぜそんなに重要なのか？

それは、多くの人が、ベストセラーリストに載っている本を求めます。そして、必然的に未信者の彼らは、なぜこれがベストセラーなのかを知りたがっています。まさにこの為に、多くの人に予約注文して欲しかったのです。あのリストに載る為です。そして今、多くの人々がそれを手入し、なぜそれがベストセラーなのかを理解しようとしています。それがその背後にある戦術でした。

皆さんが、それを理解することを願っています。

多くの人が私たちにメールや、電話、ソーシャルメディアの投稿等で、ようやく、この本で黙示録の理解や、患難前携挙説、そういったすべてのことを理解した、と言っています。ご購入していただき、ありがとうございます。そして、まだ入手していない人は、アマゾンで入手するか、ターゲットやウォルマート、またはホビー・ロビーに行けば、この本があります。

改めて、新しい時代が始まり、核戦争が今や語られています。皆さん、主に従い、御言葉に留まってください。そして、第二コリント人への手紙5章を読むことを忘れないでください。

ありがとうございます。神の恵みがありますように。

このビデオを、できるだけ多くの人と共有してください。